



えすぺらんさ

きぼう

第二アリアンサ新年会

1月1日に、毎年恒例の第二アリアンサ新年会が行われました。普段はサンパウロなどの都市に住んでいる家族や親戚も集まって、とても賑やかな新年会となりました。まず、全員で日本、ブラジル両国の国家を歌い、その後、唱歌「1月1日」を歌いました。そういえば、日本にいる時、お正月にテレビを見ていると、ある番組でこの歌をうたっていたなあと思いました。日本ではあまり聴くことができなくなりましたが、ブラジルのこのアリアンサの地ではまだ受け継がれていることに、感激しました。

役員の方の挨拶の後は、楽しい食事です。そして、「何か話したいことがある人は前にでて話してください。」と声がかかると、何人かの人が前に出て連絡をしたり、思い出を話したりするのです。このような飛び入り参加は日本ではまずありません。ブラジルならではのと思います。

今年1年がみなさまにとって
素晴らしい年になりますように。



日本語学校 カレーライスの会

今年度は、長い間がんばって日本語を勉強してきた生徒が卒業することと、もう何年も学校で旅行に行っていないということから、日本語学校でぜひ旅行がしたいと思っていました。ということで、旅行の資金を集めようと日本語学校の生徒と保護者が協力してカレーをつくり、村の皆さんに食べてもらうことにしました。

9日(土)は、お昼からカレーを仕込みました。カレーのルーは日本から持ってきたものを使って、日本風(少しブラジル風)のカレーライスができ上がりました。保護者会だけでなく、村の方々が果物や米などを寄付してくださいました。そして、たくさんの方にカレーや、パステル、飲み物を買っていただきました。本当にありがとうございました。

